

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/FAX38-3244
Eメール ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp(伊勢町12-15)

【常設展】谷崎潤一郎 人と作品 作家のこだわり～谷崎の愛した小道具

■期間 7月5日～9月28日、午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) ■会場 展示室 ■内容 谷崎潤一郎の書籍・原稿・書簡・遺愛品、文房具を中心とした、谷崎こだわりの小道具(透かし彫りの入ったペーパーナイフ、楽器を模した硯、螺鈿細工の模様を散りばめた筆など)も展示 ■入館料 300円

【ロビーギャラリー】桂木朝子 マーレングラスリッツェン展

■期間 8月9日～31日、午前10時～午後5時(最終日3時まで) ■会場 ロビー ■内容 ダイヤモンドの粒子がついた針でガラスの表面を彫るによりできる繊細な美しい作品を展示 ■入館料 300円

【文学館講座】短歌講座 ～源氏物語の心で～

■日時 8月19日(火) 午前10時30分～正午 ■会場 講義室 ■内容 795首の和歌が登場する源氏物語。その和歌にスポットを当て、和歌の楽しみ方等をひも解く ■講師 作家・楠田立身氏(現代歌人協会会員。日本ペンクラブ会員。歌集「象」武者返し「津森村」ほか) ■受講料 3,000円 ■定員 20人 ■申し込み 上記へ

【文学館講座】薬師寺・心のふるさと講話

■日時 8月19日(火) 写経・午後1時～2時 講話・午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■内容 心のよりどころや生き方など、玄奘三蔵の伝法弘の教えを学ぶ ■講師 法相宗大本山薬師寺執事・生駒基達師 ■受講料 2,500円(写経代別) ■定員 20人 ■申し込み 上記へ

【男のための講座と昼ごはん】源氏物語を男の目線で

■日時 8月30日(土) 午前10時30分～午後1時30分 ■会場 講義室 ■内容 今年は源氏物語の千年紀、男・光源氏をめぐる女達の話、男としての源氏の立場など ■講師 武庫川女子大学文学部教授・たつみ都志氏 ■受講料 4,000円(食事代含む) ■定員 24人 ■申し込み 上記へ

【8月の休館日】 4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)

平和の鐘を鳴らそう!



「平和への祈りと願い」を込めて、平和の鐘を高らかに鳴らしましょう。ふるってご参加ください。

■日時 8月15日(金) 午前11時45分～午後0時15分 正午～午後1時 ■会場 市民センター-玄関南側築山市民センター

■内容 “優愛の鐘”を鳴らす 軽食付イベント開催

問い合わせ 芦屋ユネスコ協会事務局 ☎38-2091(生涯学習課内)

1.17 あしやフェニックス基金

防災に関する市民グループ活動を助成

この基金は、阪神・淡路大震災で得た尊い経験と教訓を次の世代に継承し、災害に強いまちづくりを進めるため、皆さんの寄附と市の財源をあわせて設立した基金です。次のような活動に助成しますので、ご利用ください。被災地または被災地以外での被災者の自立支援、被災地域の復旧および復興を支援する活動 防災意識の高揚および自主防災組織の構築に関する活動 防災及び復興に関するボランティアの育成 阪神・淡路大震災の教訓を語り継ぐ活動 阪神・淡路大震災に係る災害や復興に関する資料展示 阪神・淡路大震災に係る慰霊及び追悼に関する事業 その他市長が必要と認める活動 ※助成の条件等詳細については、下記へ

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005

市民とともに考える平和展

<7月23日～8月15日/市民センター常設展示場>

【写真展「アフガニスタンは今～子どもたちのくらし～」】

【戦時中の暮らし展】

くらしのきもの資料館協力による「着物柄に見る戦争」・「戦時中の新聞」等展示 《庄れい氏による解説》

■日時 8月6日(水) 午前10時～11時30分 ■会場 市民センター講義室 ■定員 先着60人 ■申し込み 直接会場へ

平和ポスター展 同時開催中

問い合わせ 市民参画課 ☎38-2007

ルナ・ホールの催し

20周年記念 ～歌でつづる～ 名曲コンサート2008

■日時 9月6日(土) 午後5時30分開演(6時15分開演) ■会場 ルナ・ホール ■入場料 4,000円(全席自由) ■内容 第1部・日本の美しきこころの歌、第2部・世界の歌めぐり ■チケット発売所 市役所売店、市民センター事務所、グリル業平、ローソンチケット(Lコード59978) チケットびあ(Pコード297-467) 神戸コンサート協会(チケット郵送可)

問い合わせ 市民センター ☎31-4995

ルナ・ファミリーミュージカル「アルプスの少女ハイジ」

■日時 8月23日(土) 午後1時30分開演(2時開演) ■会場 ルナ・ホール ■出演 ハイジ: 浜口順子/ロッテンマイエル: 今陽子/ゼバスチャン: 石塚義之 ■入場料 全席指定 3,000円(当日3,500円) ペア5,000円(前売のみ) ■チケット発売所 市民センター事務所、グリル業平、市役所売店、ローソンチケット(Lコード56313)

問い合わせ 市民センター ☎31-4995

高齢者と人権

～虐待対応と自立生活支援～

問い合わせ 市民生活部人権推進担当 ☎38-2055



上田晴男氏

《プロフィール》

上田 晴男(うへだ はるお)氏 日本福祉大学社会福祉学部卒業、桃山学院大学大学院修士課程終了。障害福祉施設で25年従事。現在は地域での権利擁護支援活動を行っている。桃山学院大学大学院非常勤講師(障害者福祉論)、兵庫県、芦屋市、西宮市等で各種福祉関係委員会等委員。主な著書は「障害者福祉論(ミネルヴァ書房)」等。

「虐待」と聞くと「思わずドキッ」としますね。確かに、命に関わるような状態で、緊急対応が必要な場合もあります。しかし、多くは日常的に困った状態にありながらも、当事者が自分たちで改善できない状況にあるのです。

虐待対応の考え方

虐待への緊急対応として、「分離」という方法をとる場合があります。しかし、それは単に被害から逃れるというだけではなく、相互に必要な社会的な支援を確保するために、まずはそれが自分の暮らしを見つめること(「自立支援」)に大きな意味があるように感じられます。むしろ、難しいのは、「分離」をしないで行くこと。見守りという対応がありながらも、本当に誰かが何をどのように「見守る」のか、その後にどのような対応をするのかの具体的な方針や計画がないと実は社会的な「放置」になってしまう危険性があります。

自立支援と権利擁護

虐待への緊急対応として、「分離」という方法をとる場合があります。しかし、それは単に被害から逃れるというだけではなく、相互に必要な社会的な支援を確保するために、まずはそれが自分の暮らしを見つめること(「自立支援」)に大きな意味があるように感じられます。むしろ、難しいのは、「分離」をしないで行くこと。見守りという対応がありながらも、本当に誰かが何をどのように「見守る」のか、その後にどのような対応をするのかの具体的な方針や計画がないと実は社会的な「放置」になってしまう危険性があります。



決して悪者をやっつけるとか、他人の悪口を言うことではなく、支援を必要とする人がいることを知らせることなのです。このようにご理解いただき協力いただければありがたいです。

高齢者虐待の状況

虐待の種類は、身体的虐待が69.0%、介護等放棄28.8%、経済的虐待26.7%、心理的虐待23.8%、性的虐待0.5%となっています。市では、平成十八年・十九年度ともに、全国の一市町村あたりの数字を大きく上回る通報・相談件数があり、状況から、本市においても具体的な対応が強く求められているわけです。

弁護士による権利擁護総合相談

虐待・財産侵害・多重債務・成年後見等、高齢者の権利に関するご相談を受け付けます。 <予約制>

■日時 8月19日(火) 午後1時30分～午後2時30分 ■会場 市民相談室(市役所南館地下1階) ■相談者 弁護士・司法書士・社会福祉士 ■申し込み 事前に下記へ

問い合わせ 高年福祉課 ☎38-2044

わが国における平均寿命の大幅な伸びや、少子化などを背景にして、社会の高齢化は急速に進んでおり、平成27年には4人に1人が高齢者という超高齢者社会の到来が予測されています。これに伴って、病気のために介護を必要としている高齢者に対する介護者の肉体的・心理的虐待、高齢者に対する就業差別、あるいは経済的虐待といった人権問題が、大きな社会問題として注目を浴びつつあります。

今回は、本市高齢者権利擁護委員会委員長の上田晴男氏から「高齢者と人権」と題して寄稿いただき、委員会の取り組みを通して、権利擁護について考えてみたいと思います。

皆さんは、「芦屋市高齢者権利擁護委員会」という組織があるのをご存じですか？

このつた委員会の設置や活動は全国的にも先駆的な取り組みといえます。

高齢者虐待の状況

虐待の種類は、身体的虐待が69.0%、介護等放棄28.8%、経済的虐待26.7%、心理的虐待23.8%、性的虐待0.5%となっています。市では、平成十八年・十九年度ともに、全国の一市町村あたりの数字を大きく上回る通報・相談件数があり、状況から、本市においても具体的な対応が強く求められているわけです。

虐待の種類は、身体的虐待が69.0%、介護等放棄28.8%、経済的虐待26.7%、心理的虐待23.8%、性的虐待0.5%となっています。市では、平成十八年・十九年度ともに、全国の一市町村あたりの数字を大きく上回る通報・相談件数があり、状況から、本市においても具体的な対応が強く求められているわけです。

問い合わせ 高年福祉課 ☎38-2044

テレビ広報番組ガイド

番組名	放送時間
オープニング	18:00
芦屋の動き	21:30
芦屋市政クラ	19:00
トピックス	19:00
ストレッチ	22:30
お知らせ	DVD
市民の時間	貸出可

※「J:COM特別番組」のため、8月10日(日)・30日(土)の④の放送はありません。 ■番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ ケーブルネット神戸芦屋(J:COM)カスタマーセンター ☎0120-13-8160

第5回 星空映画会

夏の夕べ、あんどんのともしびの中で、芝生に足を伸ばして親子で映画をお楽しみください。 ■日時 8月20日(水) 日没～雨天の場合、8月25日(月)順延 ■会場 総合公園陸上競技場 陽光町1-1) ■上映作品 森のりトルギャング

問い合わせ 公園緑地課 ☎38-2065

美術博物館の催し

夏のホール・ワークショップ

■日時 8月9日(土) 8月10日(日) 午後1時～4時 ■会場 ホール ■対象 どなたでも、いつからでも参加自由 ■内容 「あつまりの力・点・」ホールにみんなでたくさん点を描こう! 「セレクション・コレクション」お気に入りの点を見つけ自分だけのコレクションを作ろう! (持ち帰り可) ■参加費 各日100円

夏休み自然観察植物画教室

■日時 8月19日・26日(火) 午前10時～正午 全2回 ■会場 美術博物館体験学習室 ■対象 小学2年生以上 ■参加費 500円(2回分) 高校生以上、要観覧料 ■持ち物 水彩絵の具・シャープペンシル・ノック式消しゴム・小筆(実費350円程度) ■申し込み 8月8日までに、住所・氏名・電話番号(ファクス 番号をファクスで下記へ)

みんなで歌いましょう

■日時 8月22日(金) 午後1時30分～3時 ■会場 講義室 ■指導 歌・加藤純子、ピアノ・沖倫子、I LOVE ASHIYA ■参加費 要観覧料 歌集のない方は、歌集代1,000円(「愛唱歌」野原社)が必要です

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432/FAX38-5434(伊勢町12-25)

芦屋ぶらぶらマップ

「美術博物館へのフロムナード」

阪急・JR・阪神電車から、印のポイントをチェックして進むと美術博物館まで迷わずたどり着けるマップを差し上げます。 ■配布場所 市役所受付、美術博物館、ラポルテ市民サービスコーナー、市民センターほか

